

新型コロナウイルス感染症に関する注意喚起

新型コロナウイルス感染症に関する方針について、西澤学長より以下のように示されました。

- ・本学からクラスターを絶対に発生させないという強い自覚を持つこと
- ・3密（密閉・密集・密接）を避けるなど感染防御を徹底すること
- ・クラブ・サークル及びボランティア活動の禁止、アルバイト活動の自粛
- ・県外への往来禁止
- ・実家にいる場合は、その場（実家）に待機してください。（現在の場所に留まる）

学生の皆さんにおかれましては、夜間も含め、密閉空間・密集場所・密接場所の3つの条件が同時に重なる場所に行くなどの感染拡大のリスクを高める行動をしないよう重ねてお願いするとともに、以下を参考にしながら、感染予防に努めてください。

- ① ・実家にいる場合は、その場（実家）に待機してください。（現在の場所に留まる）
- ② 不要不急の外出を控える（特にアミューズメント施設への立ち入りに注意）
- ③ 一人ひとりの予防対策と健康管理の徹底
 - ・石鹸を用いた手洗いや手指のアルコール消毒の実施
 - ・外出時や人と接する時のマスクの着用、咳エチケットの徹底
 - ・定期的な換気（換気時には防犯上注意を行うこと）
 - ・十分な栄養と睡眠をとるなど健康管理に努める 等
- ④ 熱や倦怠感がある場合は、必ず以下の対応をとる事
 - ・大学を休むとともに、外出を自粛し自室で安静に過ごすこと
 - ・発熱等が見られる場合、毎日体温を測定し記録する
 - ・医療機関を受診する際は、病院内での感染症拡大を防ぐため、事前に電話で症状を伝え指示に従うこと

※ 新型コロナウイルス感染者で味覚や嗅覚の異常を訴える人が一定数確認されています。しかし通常の風邪や花粉症でも味覚・嗅覚の障害が生じることもあるため、耳鼻咽喉外来の受診についても事前に連絡するなど慎重に行動するようお願いいたします。（参考：日本耳鼻咽喉科学会ホームページより）

状況は刻々と変化しておりますが、この難局を乗り越えるため、新潟医療福祉大学の全学生が一丸となってお理解・ご協力くださいますようお願いいたします。

感染者と濃厚接触した可能性がある場合や症状に不安のある方、疑問点やその他不安なことがある場合は学生課（gakusei@nuhw.ac.jp）にご相談ください。